

平成 23 年 5 月 11 日

各 位

東京都港区虎ノ門四丁目 1 番 28 号  
虎ノ門タワーズオフィス  
フィンテック グローバル株式会社  
代表取締役社長 玉 井 信 光  
(コード番号：8789 東証マザーズ)  
問合せ先：取締役 執行役員 経営管理部長  
鷲 本 晴 吾  
電 話 番 号 : ( 0 3 ) 5 7 3 3 - 2 1 2 1

平成23年 9 月期第 2 四半期連結累計期間業績と前年同期実績との差異  
及び剰余金に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 9 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 22 年 10 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）における業績につき、業績予想をしておりませんので、前年同期との対比について下記のとおりお知らせいたします。

また当社は、本日開催の取締役会において、平成 22 年 11 月 12 日に未定と公表いたしました平成 23 年 9 月期第 2 四半期末の剰余金（中間配当）につきまして、下記のとおり、無配と決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成23年 9 月期第 2 四半期連結累計期間（平成22年10月 1 日～平成23年 3 月31日）業績と前年同期実績との差異

(1)差異の内容

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前年同期実績（A） （22年9月期第2四半期）	百万円 2,592	百万円 △775	百万円 △774	百万円 △405	円 銭 △335.40
今回発表業績（B） （23年9月期第2四半期）	4,977	1,791	1,757	1,835	1,518.92
増減額（B-A）	2,385	2,566	2,532	2,240	—
増減率（%）	92.0	—	—	—	—

## (2) 差異の理由

### 【売上高】

当第2四半期連結累計期間では、本業であるフィナンシャル・アドバイザー業務、アレンジメント業務、アセットマネジメント業務などによる手数料収入が前年同期比で大幅に伸張しております。また、平成23年3月11日付の業績予想の修正発表時にお知らせしておりますプリンシパルファイナンスの債権回収時に取得した不動産の売却処理により、売上高3,218百万円を計上しております（前年同期の担保不動産売却等による売上高は583百万円）。公共財関連事業においては、前年同期を若干上回る売上高であり、その他投資先事業においては、前年同期比では前期中に子会社2社を売却しているため売上高は減少しているものの、他の投資先事業の2社合計の売上高は前年同期比で増加いたしました。

これらの結果、売上高は4,977百万円（前年同期比92.0%増）となりました。

### 【営業利益、経常利益】

売上原価は前年同期比で163百万円の増加に留まり、販売費及び一般管理費は子会社の減少及び人件費や経費の見直しを行ったことにより前年同期比で344百万円減少し1,066百万円となった結果、営業利益は1,791百万円（前年同期は775百万円の営業損失）、経常利益は1,757百万円（前年同期は774百万円の経常損失）となりました。

### 【四半期純利益】

ユーロ円建転換社債型新株予約権付社債の買入消却を行ったことにより、新株予約権付社債償還益298百万円を特別利益に計上するとともに、当該社債を子会社が売却した際の投資有価証券売却損226百万円を特別損失に計上いたします（本件については、平成23年3月23日付のプレスリリースをご覧ください）。この結果、四半期純利益は1,835百万円（前年同期は405百万円の四半期純損失）となりました。

## 2. 剰余金（中間配当）について

### (1) 内容

	決定額	直近の配当予想 (平成22年11月12日公表)	前期実績 (平成22年9月期第2四半期)
基準日	平成23年3月31日	平成23年3月31日	平成22年3月31日
1株当たり配当金	0円	未定	0円
配当金総額	0円	—	0円

### (2) 理由

当社は、利益配分に関しまして、経営基盤の強化と拡大する事業を迅速かつ確実に捉えるために、十分な内部留保金を維持することに留意しつつ、株主の皆様へ利益を還元することが配当政策上重要であると考え、業績の状況や将来の事業展開などを総合的に勘案して配当することを基本といたしております。

当期末及び当第2四半期末の配当は、平成22年11月12日に開示いたしました決算短信において「未定」とさせていただいており、資本金及び資本準備金の額の減少と欠損填補を行い利益配当などの資本政策上の柔軟性を確保しつつ、今後の業績推移を見極めた上で出来る限り早期に復配できるよう経営努力する方針でありました。当第2四半期累計の業績については上記

の通り利益計上いたしました。利益配当については、通期業績まで見極め今後の事業資金需要も勘案して決定いたしたく、第2四半期末配当（中間配当）は実施を見送り、期末配当予想は現時点では引続き未定とさせていただきたいと存じます。

株主の皆様には、何卒、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

以 上